

# 倫理委員会 テーマセッション

7月7日(日)  
14時40分～16時  
第4会場



こどもと親の意向が異なるとき、  
あなたならどうしますか？

～医療の現場でこどもを主語にして話し合うために～

小児医療の現場では、こどもの声を大切にしたいと思いつつも、こどもの意向を尊重できずに思い悩んだりすることがあります。このようなとき、私たち看護職にはどのような力や行動が求められるのでしょうか。

本テーマセッションでは“こどもと親の意向が異なるとき”に焦点をあて、こどもを主語にした現場での多職種チームでの話し合いの進め方について考えていきます。

## プログラム

- 〈第一部〉 企画者によるロールプレイ
  - ・多職種での話し合いの場面から、看護職がこどものアドボケーターとしての役割を果たしている好事例を見ていただきます。
- 〈第二部〉 グループワーク
  - ・ロールプレイを観察しての気づきや考えたことを自由に話し合います。
- 〈第三部〉 笹月桃子先生による解説(早稲田大学人間科学学術院教授)
  - ・ロールプレイの講評や解説、こどもを主語にした話し合いを行うためのポイントについて講義いただき、学びを深めます。